



7月に実施した「袋井南小学校教育活動アンケート」への御協力、御意見ありがとうございました。調査結果をまとめましたので御報告します。

No	調査項目	対象	R2後期 肯定的%	R3前期 肯定的%	R3目標
1	学校が楽しい	児童	91.7	92.3	95
		保護者	95.4	93.5	
		教師	100	100	
2	みんなと何かをすることが楽しい	児童	95	93.8	95
		保護者	95.3	94	
		教師	100	100	
3	授業がよく分かる	児童	88.7	92	90
		保護者	78.7	78.2	
		教師	93.1	76.7	
4	授業に主体的に(進んで)取り組む	児童	84.4	90.8	85
		保護者	72.9	82.2	
		教師	79.3	76.7	
5	自分の気持ちを言葉で伝える	児童	80.7	80.2	80
		保護者	64.6	73.5	
		教師	65.5	60	
6	進んで読書に取り組む	児童	80.9	78.8	80
		保護者	55.8	57.8	
		教師	93.1	76.7	
7	当番や係(委員会)の仕事に責任を持って取り組む	児童	92.7	89.6	95
		保護者	94.6	93	
		教師	96.6	93.3	
8	気持ちのよいあいさつや返事をする	児童	84.2	88	85
		保護者	74.2	78.6	
		教師	79.3	93.3	
9	学校をきれいにする	児童	89.2	90	90
		保護者	82	84.5	
		教師	82.8	86.6	
10	時と場に応じて「です」「ます」で話す	児童	87	86.2	90
		保護者	76.6	74.5	
		教師	78.6	80	
11	授業開始時刻に席につく	児童	86.5	88	90
		保護者	87	89.5	
		教師	69	70	
12	はきものを整頓する	児童	86.8	89.5	90
		保護者	69.4	72.5	
		教師	72.4	90	
13	命の大切さを分かっている	児童	99	97.2	100
		保護者	95.4	95.5	
		教師	100	100	
14	交通ルールを守る	児童	97.8	97	100
		保護者	95.8	98.2	
		教師	96.6	96.7	
15	好き嫌いなく給食を食べる	児童	74.4	75.3	75
		保護者	74.2	78.6	
		教師	58.6	60	
16	目標をもって運動に取り組む	児童	85.7	87.8	90
		保護者	74.9	75.6	
		教師	86.2	83.4	

No	調査項目	調査対象	R2後期 肯定的%	R3前期 肯定的%	R3数値目標
17	家で宿題や自主学習に進んで取り組む	児童	85.5	90	90
		保護者	69.8	71.8	
		教師	86.2	93.3	
18	親子で将来のことについて話す	児童	65.8	68.5	70
		保護者	80.3	86.9	
19	テレビやゲームの時間などのルールを決めている	児童	73.4	77.3	75
		保護者	70.7	78.2	
20	学校に信頼できる先生がいる	児童	87.2	91	90
		保護者	84.5	89.4	
21	子どもの個性を認め、日頃から会話している	保護者	96.8	95.8	
22	袋井南小が進めている教育を理解している	保護者	86.3	80	

## 【アンケート結果より】

### ◇学習面

「授業がよく分かる」「授業に主体的に取り組む」の項目において、児童と保護者の評価数値が過去5年間で最も高くなりました。各教室にプロジェクターとスクリーンが配備されたことにより、学習内容の視覚化を図ることができるようになったこと、昨年度からタブレットが1人1台導入されたことにより、互いの考えの共有化が図りやすくなり、自らの考え方や解き方を振り返ったり改善したりしやすくなったことが要因として挙げられます。

また、「家で宿題や自主学習に進んで取り組む」の項目においても、児童・保護者・教員の3者で評価数値が上昇しました。10月以降に家庭学習でのタブレット活用が始まります。個別最適化システムにより、基礎学力の定着を一層図って参りたいと思います。

### ◇生活面

「気持ちのよいあいさつや返事をする」「学校をきれいにする」「時と場に応じて、『です』『ます』で話す」「授業開始時刻に席につく」「はきものを整頓する」の5項目において、児童の評価数値が過去5年間で最も高くなりました。本校では、「クローバー運動」と称して月々の生活目標を設定し、その達成に向けて担当委員会が工夫した活動を実施したり、帰りの会で達成状況を確認したりしています。

特に、一番の重点であるあいさつにおいて、児童・保護者・教員の3者で評価数値が上昇しました。あいさつ運動の企画が、一定の効果を生んだと考えられます。しかしながら、今回のアンケートでも、地域での挨拶に課題があるという御意見をいただきました。南の丘学園では、幼小中が一体となってあいさつ動画を制作するなど、新たな取組を進めようとしています。今後とも、家庭や地域での声掛けと称揚をお願いいたします。

## 【保護者の皆様からいただいた御意見を学校で検討し、次のように変更しました。】

Q 教科書・ノートの持ち帰りを減らしてほしい。

A 本校では、自主学習を奨励するため、主要4教科を毎日持ち帰り、技能教科は学校に置いていてよいことにしています。今後は、家庭学習で使用する国語・算数の教科書とドリルは持ち帰り、ノート類やその他の教科書の持ち帰りは、自己判断とします。

Q 夏場だけでもヘルメットをやめて帽子着用にしてほしい。

A 本校では、平成20年度、登下校中に痛ましい交通事故が起きたことから、児童の安全を第一に考えて、ヘルメット着用を続けています。また、着用によって身体上支障がある場合は、お申し出いただくようにしています。しかし、熱中症対策の観点から、今後は、夏服着用期間(5～10月)は、御家庭の判断で、華美でない帽子の着用も可とします。その場合、災害時に備え、「防災頭巾」を常時学校に置いておくようにしてください。

たくさんの御意見ありがとうございました。教育活動の充実に向けて、御意見を受けて改善できるところから進めてまいります。また、学年で改善できるところは、学年だよりでお知らせしていきます。御理解・御協力をお願い申し上げます。